

ものづくり企業の『現場改善』について 『お金の良い流れ』から考える(part2)

～現場でカイゼンした成果を、企業業績に繋げる方法を考える～



現場改善会計論(GKC)の
理論と実践

Gemba (現場で)
Kaizen (カイゼンして)
Costing (コストを管理する)

3/14 (木)

13:30-16:00

無料

オンライン

定員40名

講師

愛知工業大学 経営学部経営学科 教授

ひいらぎ しの

柊 紫乃 氏

昨年開催し、多くの方から好評を得たセミナー『現場改善について、お金の良い流れから考える』のPart2を開催いたします。生産性向上の取組はもちろん重要ですが、その成果が見える化し、有効活用していかないと、お金の流れは良ならず、結果として企業業績の向上には繋がりません。そこで今回は、生産性向上による余剰生産能力の創出と、見える化、さらに、それらの活用重点をおいて考えていきます。

プログラム

- 1 >> **企業経営におけるお金の良い流れ**
～お金の流れを止めていませんか～
- 2 >> **GKC（現場改善会計）①**
～現場改善効果の見える化～
「なぜ、改善効果が見えないのか？」
改善と会計の関係について考えます
- 3 >> **GKC（現場改善会計）②**
～余剰生産能力の創出と活用～
改善によって余剰生産能力を創出し、
活用する方法を体系的に整理します
- 4 >> **GKC（現場改善会計）③**
～実務実践に適用する場合のコツ～
GKCの考え方を企業実践に適用する
ポイントについて一緒に検討します

講師紹介

ひいらぎ し の
柊 紫乃 氏

愛知工業大学 経営学部経営学科 教授



愛知工業大学 大学院経営情報科学研究科 博士後期課程修了、博士(経営情報科学)
専門はものづくり会計、現場改善会計。

主な著書・論文は、上總・柊2023「現場改善会計論：改善効果の見える化」中央経済社、
柊・上總2022「現場改善効果の類型化：会計的視点からの考察」管理会計学30(1)
(日本管理会計学会2022年度学会賞受賞)、柊2023「論壇 現場改善会計論の提唱：原価管理
から余剰生産能力管理へ」管理会計学31(2) (日本管理会計学会2022年度全国大会統一論題
「わが国におけるコスト・マネジメントの現状と課題」報告論文)等

申込方法

公社HPから申込

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/topics/2403/0002.htm>



- ※本セミナーはzoomを利用したオンライン配信のみです。
- ※準備等の都合で接続開始時間が遅れる可能性があります。
- ※本セミナーの録画・録音は禁止とさせていただきます。
- ※コンサルタントの方はご参加頂けません。

メールで申込

seisansei@tokyo-kosha.or.jp

- メール件名 第4回現場改善セミナー申込
- メール本文

(1) 企業名	(2) 参加者氏名
(3) 会社住所	(4) 連絡先電話番号
(5) メールアドレス	(6) 業種
(7) 講師への質問(任意)	

お問い合わせ先

公益財団法人東京都中小企業振興公社
総合支援部 総合支援課

03-3251-7917
seisansei@tokyo-kosha.or.jp